# 2010 年度　父母連第 8 回代表者会(2 月)

2011 年 2 月 19 日（土）

司会：中島　　記録：阿部

【出席】

□あおやぎ　□あさひ　□あずま　□きたうら　□きたや　□こやま　□さかえ
□しのは　□しんえい　□しんぜん　□せざき　□たかさご　□にしまち　□ひかわ
□やつか　□やつかかみ□やなぎしま□やはた
□保育部会　□父母連事務局

【配布物】

①┌ レジュメ（各園 2 部）　②父母連ニュース（世帯配布）　③市長懇談会回答書（各園 2 部）

【提出物】

特になし

## １．報告事項

### （１）父母連としての活動報告

1/11（火）民主教育をすすめる草加市民会議担当者会出席（於：勤労福祉会館、会長：髙山）
1/29（土）第 18 回草加子育てのつどい実行委員会（於：高砂コミセン）
1/29（土）父母連事務局会（於：高砂コミセン）
2/3（水）草加市への予算要望集会（民主教育をすすめる草加市民会議よびかけ）出席（於：市役所、会長：髙山）
2/12（土）第 19 回草加子育てのつどい前日準備（於：高砂コミセン）
2/13（日）第 19 回草加子育てのつどい（於：高砂コミセン、あずま保育園）
2/13（日）2010 年度子育て団体交流会（於：高砂コミセン）
2/17（木）印刷作業（於：文化会館ワーキングルーム）
2/19（土）第 8 回代表者会(於：勤労福祉会館)

### （２）市長懇談会回答書について

2 月 15 日に保育課から回答書が届きました。各園に 2 部ずつ用意しましたので、ぜひご覧いただき必要に応じて役員会等で周知と問題点の洗い出しをぜひお願いします。ご意見等ありましたら父母連メールにてお寄せいただければ、代表会における検討に反映させていきたいと思います。

〇市長懇談会の懇談の概要と回答書について

・市長懇談会への多くのご参加ありがとうございました。市側の回答の詳細については回答書をご覧ください。当日のやりとりは、時間の都合上５点に絞って行われましたので、その内容をご報告します。

**①質の高い草加の保育の維持・向上について**

・今年度から入園申し込みの際には、就労の状況や家庭環境を素点とした入園の緊急度の基準（例えば一人親家庭は〇点、父母が共働きでフルタイムだと〇点等）として公開しているとのこと。
・新規の民間認可保育園は全て、草加市内や他市において保育園の運営実績がある。なので保育士の確保や保育内容の充実については安心してほしいとのこと。
・民間でこれまでにないサービス（夜 8 時までの延長保育、朝食サービス、布団の支給等）が行われることによる公立との格差については「民間ならではの公立でこれまで行われなかったサービスを始めてもらうことにより、草加の保育全体の底上げにつながる」とのこと（公立・民間が相互に刺激し合うことになるということらしい）。

**②公立保育園の存続意義と今後の建て替え対応について**

・草加市の方針としては「民間が整備できたから公立を閉鎖するという計画自体はない」とのこと。ただし、現在老朽化が激しい一部の園（やつか保育園を想定している）については建築法の制約があり、現在の土地にそのまま新園舎を建てることができず(500 ㎡以上の建物は 6m道路に隣接していなければならないという制約がある)、また近隣に代替地もないことから、将来的には近隣に民間保育園が整備されていれば閉園となることは否定しないとのこと。

**③草加市における 0 歳児保育のあり方について**

・これまで草加市が策定していた「草加市における 0 歳児保育施設の整備方針」(家庭保育室を増やしながら段階的に公立保育園の 0 歳児保育を家庭保育室へ移行する方針）については、現在「休止状態」であるとのこと。その理由として、時限的な予算として国から保育園整備のための補助金（あんしん子ども基金：2500 億円）が「緊急整備計画」として浮上してきた関係で、それを利用して待機児解消をすすめることが草加市全体の利益になる（ほとんど市の持ち出し負担することなく民間認可保育園を建設できるため）と判断し、そちらに注力するために整備方針を休止にしている、とのこと。

・そもそも「家庭保育室整備計画（素案）」として存在してきた計画を「整備方針」としたことについては、「方針」とすることで、その時々の情勢や待機児の推移に合わせて柔軟に対応することができる（方針転換ができる）ことが目的。現在はそれに該当する、とのこと。

・整備方針にある「家庭保育室と公立園との合同行事」や「家庭保育室への定期的な看護師訪問」等については、0歳児の待機児があるうちはその解消を優先し、それらが解消され、0歳児保育の移行が完了した後に実施できるものと考えているとのことで、つまりは当面は実施しないという見解。

**④父母連アンケートで要望の高い項目（保育料引き下げ、完全給食、病児・病後児保育）について**

・限りある財源で市も運営しているため、現在保育料の引き下げは考えていない。しかし引き上げも考えていない。また国の「保育料基準」が見直され、現在は上限が10万4000円（3才児クラス未満）となり、相対的に草加市の保育料が他市に比べて著しく高いという状況でなくなった、とのこと。

・完全給食については、新市長となって方針が変わり、前向きに検討していく予定。ただ施設整備が必要な園もあることから、整備が必要ない（調理室のスペースがすでに確保されている）園から順次行っていくことになるとのこと。またその際には父母会の協力や主食代の実費負担をお願いすることになる、とのこと。

・病児・病後児保育については、現在行われているファミリーサポートへの委託事業の他、新規の民間認可保育園では「体調不良型保育」（保育中に体調が悪くなった子どもを母親が通常迎えに来る時間まで保育園で預かるというもの）を行う予定。

・延長保育の全園実施については、23年度からやはた保育園で延長保育を実施できる見通しとのこと。また延長保育が行われていない園については、取り急ぎ土曜日の時間外保育時間を午後6時半までに延長することを検討しているとのこと。

**⑤その他（当日参加者から）**

・さかえ保育園園庭工事が遅延している件については、市長自ら「今後は誠実に対応していきます」と明言。またあずま保育園からの「入園に際して不平等な扱いがされているのではないか」との質問には「そういうことはないと思っているが、再度職員へそのようなことがないよう指示していく」とのこと。

※回答書については、まだ事務局内で十分に読み込んで中身の検討がなされていません。しかし課題はいくつかあるのは明らかですので、今後それらを抽出して市側へ質問や問題提起していく必要があると思っています。論点を整理してまた代表者会で諮りたいと思います。

**（3）子育てのつどい・子育て団体交流会報告**

詳しくはニュース参照。2月13日に高砂コミセンとあずま保育園をお借りして行われました。当日は天候が危ぶまれましたが、晴天に恵まれ、盛会のうちに終えることができました。参加してくださったみなさんありがとうございました。また午後には草加市内の子育て団体の関係者が集まり、情報交換が行われました。いただいた貴重なご意見や情報を今後の父母連活動に生かしていけたらと事務局では考えています。

## 2．協議事項

**（1）次年度子育てのつどい開催方法について**

来年度は、埼玉県の子育てのつどい開催地が草加市と決まっています。その関係で来年度の子育てのつどいは県の子育てのつどいに統合して開催したいと考えています。例年、県の子育てのつどいは800人～1000人の参加者、5つ程度の分科会開催となっています。大がかりなイベントとなりますので各園のお手伝いをお願いすることになる予定です。

開催時期：2011年12月（詳細は未定）、会場：獨協大学借り上げを今後打診

**（2）2011年度総会の開催時期について**

例年5月の第3日曜日に開催していますが、来年度は会場の抽選に漏れてしまった関係で、第2日曜日しか会場が取れませんでした。会場の都合上、第2日曜日開催を提案します。

提案日時：2011年5月15日（日）10:00～12:00　於：谷塚文化センターホール

※当日は9:30より2011年度第1回代表者会を開催します。保育は託児室を予定しています。

**（3）その他**

・各園総会資料に差し込んでもらう「こんにちは父母連です」については3月代表者会で世帯数配布の予定

## 3．各園の父母会より

さかえ

園庭問題で運動することの大切さを知った。完全給食についても運動していけば実現できるかも。がんばっていきたい。

やつかかみ

完全給食はできるところからやってもらいたい。近隣の廃材が増えて困っている。何が入って

いるかわからず、夏場に蚊がすごい。暑くて爆発しないかどうかも心配。私有地なので手の出しようがない。行政には訴えているが。ごみの中身も調査してほしいと思う。
→事務局としても懇談会等の議題にしたい。

やつか

やつかの老朽化については父母でも話題になっている。直接契約制度についても話題になっていて父母の心配に移思っている。

たかさご

会長の選任に困っている。他園の状況を聞きたい。だいたいくじ引きで決めている。
→事務局から：くじびきの園７園程度。
→あずま：補佐してくれればやってもいいということで決めていたころはスムーズに決まった。マニュアルを整備していくことでやりやすくなるかも。
→会長を２名体制にしている園もある。
→きたうら：0 歳、1 歳は役を決めている。会長にはならない。マニュアルは引き継ぎされている。

しんえい

近隣に民間認可ができて、移園するケースが見られる。民間の良い所があると思う。

しんぜん

朝 7 時～夜７時に預けている。お迎えギリギリになると複数クラスの片づけをしていたら、正規職員から叱られた。そこで親が「親が迎えに来たらすぐに親が預かるように、ということですか」と聞いたら「そこまでは言わないけど…」となった。どうなっているのか。
→保育部会：厳密なルールは無いと思う。特に小さい子だと親の顔を見ると待てないこともあるかもしれない。ただ片づけしていると遅くなるケースもある。
→しのは：先生によって考え方が違う。その時々の状況に応じて対応が違うことがある。ギリギリの子どもについては荷物をまとめてくれるケースもある。

あずま

ビデオ業者を今年から入れた。保護者撮影禁止にした。写真については役員で撮影係を立てた。園関係者からは好評をいただいた。事前に周知すればよりスムーズにできると思う。役員決めをしている最中だが、クラス係は４月に決める。

しのは

完全給食について気になる点。うちの園が完全給食を行うために必要なものは何かを探っていきたい。

やなぎしま

昨日役員会。園長変わって一年目で園長も参加。初めてのこと。役員会がスムーズに流れたので、今後も参加をお願いしていきたい。いろいろな場面でコミュニケーションをとっていきたい。新役員決めで気になる点、現会長が卒園でいなくなる中で新会長がやりにくい。これからの課題。子育てのつどいの講演会がとてもよかった。

きたうら

各クラス役員決定。今後係決めと引き継ぎ。子育てのつどい参加したくても子どもが小さくて参加躊躇した親がいる。保育士の保育ということをうたえばいいのでは。

きたや

施設の床が冷たいため、体調が悪くなるとすぐに発熱する。くつしたの申請をすれば認めてもらう例もあったが、体調不良を出さないための工夫を。

あおやぎ

年長クラス兼ホールの改修中。3 月に終了。余っている部屋があるので年長はそこで過ごしている。完全給食については父母のニーズが多い。市の動きを待っていてもいつ動いてもらえるかわからない。園で相談してみたい。駐車場問題、園で２台借りているが 150m 程度離れていて、路肩に止める車多い。役員が注意喚起しているが改善しない。近所から数回通報されている。車上荒らしも問題になっている。通りが暗い。保育園から通りに明かりが当たっているといいのだが、どうしていけばいいのか。
→事務局：会長会等ではやはり近隣との人間関係を良くすることがいいという意見がある（あいさつ運動等）。

こやま

卒園関係の役員の仕事。クラス 4 名で切り盛りしていたが、クラス全体で役割分担している。他園はどうか。

保育部会

技能員さんのシルバー人材化、来年度も 2 園。いずれも現在の技能員さんが登録してくれることになった。シルバーさんになると直接指示ができない。導入初年度の保育課の説明としては「集まらない苦肉の策」とのことだったが、いまは方針としてやられている。育成保育の子のためのケアとして錠前を新設したりすることもあるが、それもままならない。懸念している。仕事が頼みにくい。

次に子ども・子育て新システムについて。4 月～6 月の国会で提出しようとしているが、まだ閣議決定していない。幼稚園協会や日弁連、日本保育協会も反対している。今後は新しい署名（新システム反対）をお願いしていく。また各園で周知をお願いしたい。

５．今後の予定

・３月代表者会：３ /12(土)勤労福祉会館第１会議室（保育は和室）10:00～12:00
・４月代表者会：4/9(土) 勤労福祉会館第１会議室（保育は第４会議室）10:00～12:00
・第 26 回草加市保育園父母会連合会総会：5/15（日）谷塚文化センター10:00～12:00